PRESS RELEASE 2025 年 7 月 31 日
No.2025-021

取材のお願い

JAPANFOUNDATION 国際交流基金

国際交流基金 過去最大規模の日アフリカ文化交流キャンペーンを実施
17 か国での 20 事業と全アフリカ向け日本映画無料配信

ゴジラ-1.0
©2023 TOHO CO., LTD.

ももへの手紙
© 2012 “A Letter to Momo” Film Partners

第 6 回アフリカ日本語教育会議

国際交流基金（JF）は、2025 年 8 月 20 日から 22 日に開催の TICAD 9（第 9 回アフリカ開発会議 Tokyo International Conference on African Development）を契機に、**過去最大規模の日・アフリカ文化交流キャンペーンを展開**します。

アフリカ 17 か国での日本映画祭（JFF、Japanese Film Festival）の開催に加えて、**アフリカ全土（54 か国）に向けて日本映画の無料配信**を行います。

また、2025 年度中に**エジプト、コートジボワールにおいてアニソン公演を実施予定**です。（出演アーティストや日程については後日発表いたします。）

そして、TICAD 9 に先駆けて、7 月 18 日（金）から 20 日（日）に**マダガスカルにて第 6 回アフリカ日本語教育会議**を開催しました。この会議は比較的日本語学習者が少ないとされるサブサハラ地域の学習環境を充実させるために、各国の日本語教育状況の共有やネットワーキングなどを行いました。

8 月 20 日から開催される TICAD 9 では、そのテーマ別イベントとして**スペシャル・トークセッション「アフリカン・バイブスとの共鳴―文化交流のいまとこれから」**を実施します。

これらの事業を通じて、JF はそのミッション「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ。」をアフリカでも実現し、日本とアフリカのより親密な関係構築に貢献します。

この件に関するお問い合わせ：
国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp

第 9 回アフリカ開発会議（TICAD 9）テーマ別イベント

「アフリカン・バイブスとの共鳴―文化交流のいまとこれから」

「第 9 回アフリカ開発会議（TICAD 9）テーマ別イベント（セミナー・シンポジウム）」の一環として、アフリカの様々な芸術分野（ダンス、アート、音楽）の魅力に心を奪われた研究者 3 名をお招きし、日本とアフリカの文化交流をテーマとしたトークセッションを行います。

日程：8 月 21 日（木）18 時～19 時 30 分
会場：パシフィコ横浜 展示ホール D
参加方法：事前登録不要。直接会場にお越し下さい。
参加費：無料

登壇者
菅野 淑（愛知淑徳大学ほか非常勤講師／専門地域：セネガル（文化人類学））
森 昭子（東京都立大学 社会人類学研究室 博士後期課程／専門地域：ガーナ（芸術人類学））
矢野原佑史（京都大学アフリカ地域研究資料センター 特任研究員／専門地域：カメルーン（音楽人類学））

日本映画祭（JFF）アフリカツアーおよび JFF Theater アフリカ特別企画

2025 年 11 月から 2026 年度にかけて、アフリカ 17 か国において、日本映画祭（JFF）アフリカツアーと題して、上映会を実施します。そのうちエジプト、コートジボワール、ザンビア、チュニジアには日本からの作品関係者および映画専門家等ゲストの派遣を行います。

また、2025 年 7 月 15 日から、アフリカ全 54 か国に向けて、多言語字幕付きの日本映画を無料で配信しています。現在配信中の『カメラを止めるな！』、『ももへの手紙』を皮切りに、3 か月ごとに作品を入れ替えて、全 10 作品を配信します。配信は 2024 年 8 月に開設した、JF が運営する日本の映像コンテンツの無料配信プラットフォーム「JFF Theater」を通じて行います。

アニメ・実写映画等の日本のコンテンツ発信を強化することで、日本への興味・関心を高めると同時に、今後の日本のコンテンツ展開のための土壌作りをすることを目的としています。

この件に関するお問い合わせ：
国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp

日本映画祭（JFF）アフリカツアー

主催共催：国際交流基金（JF）、現地日本国大使館

実施国：**2025 年度 7 か国（予定）** エジプト、エチオピア、ケニア、セーシェル、ナイジェリア、ボツワナ、ルワンダ

2026 年度 10 か国（予定） アンゴラ、ガーナ、ガボン、コートジボワール、ザンビア、タンザニア、チュニジア、マダガスカル、南アフリカ、モロッコ

※エジプト、コートジボワール、ザンビア、チュニジアには、日本から作品関係者・映画専門家等ゲストを派遣予定。

上映作品：2025 年度 全 10 作品。

字幕言語：アラビア語、英語、フランス語、ポルトガル語

※実施国によって上映作品および作品数が異なります。また実施国によって字幕言語が異なります。

※2026 年度の上映作品については、追って発表いたします。

2025 年度上映予定全 10 作品

タイトル	公開年	監督	出演・声優
AKIRA	1988	大友克洋	岩田光央、佐々木望、小山茉美
映画えんとつ町のプペル	2020	廣田裕介	窪田正孝、芦田愛菜、立川志の輔
カラオケ行こ！	2024	山下敦弘	綾野剛、齋藤潤
銀河鉄道の父	2023	成島出	役所広司、菅田将暉、森七菜
ゴジラ-1.0	2023	山崎貴	神木隆之介、浜辺美波
SAND LAND	2023	横嶋俊久	田村睦心、山路和弘、チョー
線は、僕を描く	2022	小泉徳宏	横浜流星、清原果耶、江口洋介、三浦友和
ハケンアニメ!	2022	吉野耕平	吉岡里帆、中村倫也、柄本佑、尾野真千子
MONDAYS／このタイムループ、上司に気づかせないと終わらない	2022	竹林亮	円井わん、マキタスポーツ
屋根裏のラジャー	2023	百瀬義行	寺田心、鈴木梨央、安藤サクラ

2025 年 12 月実施分までが TICAD 9 パートナー事業となります。

JFF Theater アフリカ特別企画

主　　催：国際交流基金（JF）

配信媒体：JFF Theater（ジェイ エフ エフ シアター）URL：https://www.jff.jpf.go.jp/

配信地域：アフリカ全域（54 か国）

視 聴 料：無料。ただしユーザー登録が必要

字幕言語：アラビア語、英語、フランス語、ポルトガル語

配信作品：全 10 作品を配信予定。7 月 15 日から『カメラを止めるな！』、『ももへの手紙』の 2 作品を配信中。
2026 年 1 月 15 日以降の上映作品については、追って発表いたします。

この件に関するお問い合わせ：
国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp

配信期間と配信予定作品

① 2025 年 7 月 15 日(火)午前 11 時～2025 年 10 月 15 日(水)午前 11 時（日本時間）

タイトル	公開年	監督	出演・声優
カメラを止めるな！ 	2017	上田慎一郎	濱津隆之、真魚、しゅはまはるみ、長屋和彰
ももへの手紙 	2012	沖浦啓之	美山加恋、優香、西田敏行、山寺宏一、チョー

② 2025 年 10 月 15 日(水)午前 11 時 ～2026 年 1 月 15 日(木)午前 11 時（日本時間）

タイトル	公開年	監督	出演・声優
AKIRA 	1988	大友克洋	岩田光央、佐々木望、小山茉美
映画えんとつ町のプペル 	2020	廣田裕介	窪田正孝、芦田愛菜、立川志の輔
侍タイムスリッパー 	2024	安田淳一	山口馬木也, 冨家ノリマサ, 沙倉ゆうの

2025 年 12 月実施分までが TICAD 9 パートナー事業となります。

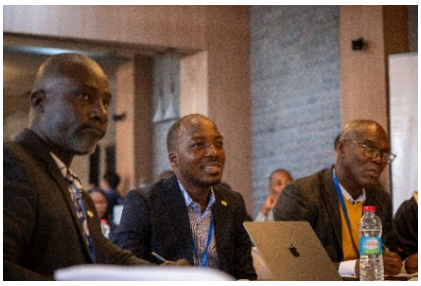
この件に関するお問い合わせ：
国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp

PRESS RELEASE

取材のお願い

JAPANFOUNDATION 国際交流基金

第６回アフリカ日本語教育会議



サブサハラ地域の日本語教育振興を目的として 2019 年から開催されている「アフリカ日本語教育会議」を、今年は TICAD9 を記念して、JF が共催者となり、例年よりも規模を大幅に拡大して開催しました。

日本語教師や学習者ら約 60 名が参加し、各国の日本語教育の現状・課題の共有とともに 、基調講演やレクチャー、スピーチコンテスト、レセプションを実施し大いに盛り上がり、現地のテレビや新聞でも報道されました。

日程：7 月 18 日（金）～20 日（日）

会場：マダガスカル

TICAD 9 パートナー事業

国際交流基金について

国際交流基金は「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ。」をミッションに、「文化芸術交流」「日本語教育」「日本研究・国際対話」を推進する独立行政法人です。

25 か国・26 の海外事務所と、国内の附属機関・支部を足がかりに、世界各国の在外公館、日本語教育機関や文化交流機関等と緊密に連携をとりながら、グローバルに活動を展開しています。

アフリカでは、カイロ日本文化センター（エジプト）と併設の図書館を拠点に、文化芸術交流事業、日本語教育支援事業、日本研究事業を展開しています。

国際交流基金 公式ウェブサイト： https://jpf.go.jp/

TICAD について

TICAD とは、Tokyo International Conference on African Development（アフリカ開発会議）の略であり、アフリカの開発をテーマとする国際会議です。1993 年以降、日本政府が主導し、国連、国連開発計画（UNDP）、世界銀行及びアフリカ連合委員会（AUC）と共同で開催しています。

2022 年 8 月 27～28 日には、チュニジアのチュニスで第 8 回アフリカ開発会議（TICAD 8）が開催されました。同会議には、20 名の首脳級を含むアフリカ 48 か国が参加しました。日本からは岸田総理大臣がオンラインで参加し、林外務大臣（総理特使）がサイード・チュニジア大統領及びサル・セネガル大統領（AU 議長）とともに対面で参加しました

第 9 回目となる本年は、8 月 20 日（水）から 22 日（金）にパシフィコ横浜で開催されます。

TICAD 公式サイト： https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/ticad/

この件に関するお問い合わせ：
国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpf.go.jp